

育児相談研修会

期日

東部 平成二十九年十一月十四日 (火)

中部 平成二十九年十一月二十八日 (火)

西部 平成二十九年十一月七日 (火)

会場

東部 沼津市民文化センター大会議室

中部 パルシェ七階 第一・二・三会議室

西部 アクトシティ浜松コンGRESS
センター五階会議室

テーマ

「親への対応、話の聞き方、伝え方、
話の引き出し方」

講師 ひととき保育高井戸

施設長 磯田節子氏

平成二十九年度の育児相談研修会は県下三会場で、昨年度に引き続き磯田節子氏を講師にお迎えして開催されました。

中部で行われた研修会では、磯田先生の自己紹介、ひととき保育高井戸や東京の保育現場で実際に起こっている具体的な保育トラブルについての話を聞くうちに、六十二名の参加者が自園のトラブルとリンクしていくのか、先生の話引き込まれていく様子が窺が

えました。引続き先生がその現場で実践されているカウンセリングの言葉（技法）や傾聴



の基本態度、関わる
ときの行動
チェック、
場面構成、
傾聴の限界
等のお話を
お聞きしま
した。その
後、午後に
行うワーク
に向けグル
ープ作りが
行われまし
た。血液型
や好きな季

節、色など共通点を見つけながら六人ずつのグループに分かれていき、そのグループ（相談室と設定）の名前を各自決めて発表していききました。ここでは、和やかな雰囲気からかグループ内一人ひとりの壁が取れ、今日初めて会ったとは思えないほど打ち解けその後の昼食中も色々な話をしたようでした。

午後に入りグループワークを行いました。いくつかの事例について、聞き手、話し手、観察者と役目を変えながら相談の対応の実践を行って、自身の体験や思い、考えをぶつけ合い、グループごと対応策を考え発表しました。発表者や他のグループの真剣な態度に意識の

高さを感じると先生も関心しきりでした。

最後は約二十人ずつ三つのグループに分かれて、今日の講義の感想を話していききました。「初めはワークが苦手であるのが億劫でした。でも、こんなにいろいろ話せて楽しかったです。」「実は初対面の人とは話すのが普段はうまくいかないのに、今日は話すことが出来ました。」「今日学んだことを自園で少しずつでも実践していきます。」とプラスな感想ばかり出てきました。磯田先生の人柄と講義を盛り上げ進めていく技術のおかげだと思えます。保育業務に必要な専門知識や技術の習得、資質向上を目的とした研修ですが、それ以上のものを持ち帰ってもらえる研修になった様でした。

